

潤滑の末端吐出検知と要素部品の 温度を常に監視

EPM(End Point Monitor)

LHL専用EPMセンサー

潤滑不良による機械の停止は、生産コストに大きく影響を与えております。リューベ新製品のLHL専用EPMセンサーは、潤滑の末端検知・潤滑ポイントの温度を常に監視し、要素部品の長寿命化を図るために開発いたしました。



特長

従来の監視方法は、圧力計での目視確認や圧力スイッチによる主配管の圧力低下異常などでした。EPMセンサーは、さらに枝配管の漏れづまり、末端の要素部品の固着による吐出不良も検知いたします。また、末端の要素部品の温度変化による状態監視も実現いたしました。



小間番号：西2ホールW2058

リューベ・グローバルセンター
問い合わせ対応及び情報発信本部

〒514-0131 三重県津市あかつ台 4-2-1
Tel. (059)253-3980 (代) Fax. (059)253-3981



 **LUBE**
www.lube.co.jp